工業部報告

『百聞は一見にしかず』

工業部視察旅行の報告

平成二十一年十一月三日・四日の二日間で、視察研修旅行（参加者十三名）を実施しました。

初日はJR新幹線などを乗り継いで三重県伊賀市にある「もくもく手づくりファーム」を視察しました。現地到着後、早速事業内容・取組み理念の説明を受け、その後施設内の見学・視察をしました。

この「もくもく手づくりファーム」は約二十年前に地元の美味しい豚をブランド化したいという思いから、地元養豚農家十六戸と有志数名が「伊賀銘柄豚振興組合」をつくったことから始まり、今では、従業員二百三十名、年商四十五億円という、農業をベースにした生産・加工・販売・サービスを行う「六次産業モデル」として注目を集めている施設です。『もくもく手づくりファーム』の主な施設はレストラン施設（農村カフェ・農村料理店・バーベキュービアハウス）・手づくり工房販売施設（ウインナー専門店・地ビール工房・パンお菓子工房・きのこ農園）野菜市場・温泉施設・宿泊施設などがあり、子豚ショーや餅つきなどさまざまなイベントが実施されて、多くの来場者で賑わっていました。

研修二日目は大阪城の天守閣見学・神戸ランチクルーズを体験し、まさに"百聞は見にしかず"の研修旅行となりました。

記事　田辺 明利

▶神戸（ランチクルーズ）
▲伊賀市（もくもく手づくりファーム）

工業部部長　山本 靖則

平成二十一年度

「第二回企業訪問事業報告」

二十一年度、第二回目の企業訪問を実施しました。

企業名…幸栄電気株式会社
代表取締役…石田 幸治
所在地…広島市安佐北区上深川町七百一一（本社）
訪問日…平成二十二年十二月十五日(火)午後四時～五時三十分
事業内容…工場、ビル、廃水処理、工業用水、上下水道その他
視察内容…環境制御機器のための自動制御盤、分電盤、配電盤、計装盤計器盤等の設計から製作までを一貫して手がけられています。

工場視察の前に、社長さんに事業内容や業況等について説明を受けました。

社長さんのお話によると、二十四歳で営業経験を活かして広島市東区戸坂で創業されたとのこと。現在は、東広島市工場・小河原工場の二ヶ所があり、営業所も大阪・山口を設けて年商一七億、従業員数八十五名の企業規模。自社の強みは、他社にはない『社員のやる気』であるとのこと。納期も受注依頼を受けてから約十日間で納品できるシステムができているとのこと。これは『すごい』と企業訪問した工業部役員も唸るばかりでした。

説明を受けた後、工場内を見学しましたが、平均年齢三十二歳という社員の皆さんが、整理された工場内で生きいきと作業される様子に成長企業の勢いを感じました。

記事　山本 靖則

商業部報告

豊栄・三次の旅

視察旅行

昨年の九月十日、東広島市豊栄町の牧場「トムミルクファーム」を十八名にて視察しました。経営悪化の牧場経営を経営革新により立て直しができた事は、「商工会の支援あってこそ。」との沖社長の言葉に感銘を受けました。

視察後は、三次ワイナリーにて親睦、奥田元宋美術館で芸術鑑賞にと充実した旅行でした。

記事　奥田 幸彦

合併記念

白木産直市開催

去る十一月十四日、フジグラン高陽ふれあい広場にて高陽・白木町商工会合併記念行事として『白木産直市』開催し、多くの来場者で賑わいました。

白木町の新鮮な野菜、新米、竹炭、餅つき実演のつきたて餅の販売が行われ、昼前にはほとんどの品が売り切れました。ステージでは宮崎神楽（白木町）の上演、カープ応援歌手（白木町出身）の演奏が行われ、大勢の観客を魅了しました。

記事　高地 弘美

まちづくり・新事業策定委員会報告

まちづくり・新事業策定委員会委員長　沖田 龍一

㈱まちづくり松山視察

今春二月十八日、松山市中心部二つの商店街の活性化を手がけている、『株式会社まちづくり松山』を視察しました。

事前に、まちづくりにおいて大きな要素となる道後地区松山城、株式会社まちづくり松山の構成母体でもある商店街を視察後、事務局を訪問。同社の執行役員である森忠士氏より、まちづくり活動の現状や課題などを詳細にご説明いただきました。商店街振興組合を中心に、地元主要企業や市民・行政を巻き込んだ取り組みは素晴らしいの一言でした。

一方で財政面での課題を伺うに及んで、まちづくり事業に共通した問題点を見たように感じましたが、大いに、意義深い視察でした。

記事　水口 弘士

稲刈体験報告

去る九月二十七日、島根県飯南町上赤名の自然いっぱいの山郷を二十九名で訪ね、稲の収穫作業を体験いたしました。

大自然のなか、息子と一緒に稲刈作業をし、その後地元の皆さんと、餅つきをし、新米で作ったおにぎりを、いただきました。

ぜひ皆様も自然とふれあってみてはいかがでしょうか。

記事　宮田 昌明

『島おこしみかん狩り』

昨年の十二月二十二日（日）東広島市安芸津町大芝島で八十人もの参加を頂き恒例の『島おこしみかん狩り』を実施しました。

本年はみかんのできもよく、美味しいみかんも味わい、楽しい一日を過ごすことができました。中でも、小学生以下の子供十三名の中には、みかんの木を初めて見た子もおり、はさみの使い方を聞き、実際に自分で採った新鮮なみかんを食べて感激している子供達の姿に、ほのぼのとしたものを感じました。その後、瀬戸内の景色と風を味わいながら焼肉を頂き、行事を無事終了することができました。

皆さまの後片付け等のご協力、本当に感謝しています。

記事　沖田 龍一

青年部報告

雇用保険 助成金 講演会

平成二十一年十二月七日（月）青年部主催で部員の高西社会保険労務士を講師に雇用保険助成金講演会を実施しました。『青年部だけではもったいない』とオープン企画にしたところ三十名の目標を上回る三十五名様にご参加いただき、ありがとうございました。

小さな会社や個人営業でも申請できる助成金があったり、知らなくて申請していない方など新しい発見と驚きの連続でした。後日無料個別相談会を企画しましたが、五社の方にご参加いただき助成金の獲得となった会員企業様もいらしたようです。今後とも文化委員会らしい為になる企画を実施してまいりますのでご指導ご鞭撻の程宜しくお願いいたします。

記事　文化委員長　小野 慎治

スキーツアー

去る二月七日（日）、八幡高原191スキー場へスキーツアーに家族と共に参加しました。当日は雲ひとつない快晴で、雪質もよく絶好のスキー日和となりました。

スキー教室に参加する小学生達や、そり遊びを楽しむ小さな子ども達。雪合戦をしたり、かまくらを作ったり大人も子供も一緒になって楽しみました。

昼食はモツ鍋とおでん。青空の下での食事はいっそう食欲を増しました。

初参加だったのですが、初めてのスキー場に三歳の娘は大喜びでした。来年もぜひ参加したいと思います。

記事　文化副委員長　下石 洋平

高陽町民ゴルフ大会

平成二十一年十一月四日（水）東広島カントリークラブにて、参加者百六十九名で『第三十一回高陽町民ゴルフ大会』が行われました。当日は天候も良く終日ゴルフを楽しむことができました。

優勝者はAクラス佐藤利雄氏、Bクラスは谷山郁男氏でした。

今回の大会で感じたことは、少しずつですが青年部メンバーも練習の成果が現れてきたことです。次回の大会ではみんなで上位を狙いたいと思います。

第三十二回大会も盛り上げていきますので皆様ご参加宜しくお願い致します。

記事　体育部担当副部長　松下 仁

青年部部長　佐藤 誠治